

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

合同会社福祉経営情報サービス

②事業者情報

|        |                              |           |                  |
|--------|------------------------------|-----------|------------------|
| 名称：    | ライフベースみその                    | 種別：       | 短期入所             |
| 代表者氏名： | 浅野悦久                         | 定員(利用人数)： | 18名              |
| 所在地：   | 〒336-0967 埼玉県さいたま市緑区美園6-8-18 |           | TEL 048-711-5636 |

③評価実施期間

令和5年6月1日（契約日）～令和5年10月31日（評価結果確定日）

④総評

◇特に評価の高い点

○利用者との信頼関係を構築し、安心して生活をしてもらうことに配慮して支援している

施設の廊下には折り紙で作成した輪飾り等の装飾がされ、明るい雰囲気醸し出されている。利用者を施設に受け入れるときなどは言葉をたくさんかけて丁寧に対応しており、また、言葉で伝えることが難しい利用者については、表情や行動から職員が状況を把握することに努めている。このような日常のコミュニケーションの中で利用者との信頼関係を構築し、それをベースに利用者ごとに支援の仕方を共有して統一した支援をすることにより、利用者が不安なく、安心して生活できるよう留意して支援している。

○利用者の要望や意向、嗜好を汲み、快適に楽しく生活できるよう支援している

食事では週3回の手作りデーを設定し、食材にもこだわり提供している。利用者の声を献立に反映し、フライの日や麺の日なども毎週設定して、要望や嗜好を踏まえた食の楽しさを提供し利用者に変喜ばれている。また、外食や外出も利用者の希望を聞いて対応しており、これも利用者の楽しみになっているようである。そのような環境づくりをしたうえで、本人ができることはなるべく見守り、自立に向けた支援が実施され成果も出ている。

○職員参画のもとで支援の理念・方針を作成し、サービスの質の向上に取り組んでいる

基本方針は2021年度に職員が意見を持ち寄って作成されたものである。職員を巻き込んで実施されており、価値観の共有や帰属意識、パフォーマンスにプラスの効果期待される取り組みが実施されている。基本方針はその経緯から職員に浸透しているものと推察された。また、マニュアル整備や管理者会議の開始、毎月の管理者研修における課題出しと問題点の話し合い等、業務やサービスの質の向上を目的として改善に取り組んでいる。

◇特にコメントを要する点

○ビジョンの実現に向け事業計画をブラッシュアップすることを推奨したい

事業ビジョンを持ち、中長期的な事業展開について支援の基本方針に沿った支援を行なうことで、リピートや利用継続～中長期の収支につなげる事を目指している。事業計画については人材育成や業務、支援実施面等、収益を生むプロセスについても具体的に作成し、PDCAの仕組みを構築してビジョンの実現に向けた仕組みとして活用していくことを期待したい。

○人材育成の体制づくりをさらに推進していくことが期待される

人材育成面では次世代の育成を視野に入れて新人研修、管理者研修などを実施している。人材育成の仕組みはサービスを支えるコアの部分となるため、研修体制の一層の整備やキャリアパスを組織として策定して育成の仕組みとする等、整備を進めていくことを勧めたい。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回初めて第三者評価を行っていただき、事業所で出来ていること、改善を要することが明確となりました。

出来ているところは継続し、改善が必要となった新人を対象とした人材育成に関しては、教育・研修の計画を立て、実施を行ってまいります。

また、教える側もしっかりと教育できるようにスキルアップを目指してまいります。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり